

Mac Fan BOOKS

OS X

エル キャピタン

El Capitan

マスターブック

小山香織 著

最新Mac OSの
すべてを解説!
アップグレードユーザーにも
役立つ!

新機能、基本操作、
付属ソフトの使い方、
メール、Web、
iPhone・iPadとの連携、
環境設定、iCloud…
すべてを網羅!


マイナビ

わかりやすさ

No.1

Mac Fan BOOKS

OS X

エル キャピタン
El Capitan

マスターブック

小山香織 著

はじめに

Mac 専門誌『Mac Fan』を中心とする Mac Fan グループでは、さまざまなメディアを通じて、Mac に深く関わってまいりました。Mac の総合情報誌としての『Mac Fan』などの雑誌媒体をはじめ、メールマガジン『Mac Fan メールマガジン』、Web サイト『Mac Fan.jp』といったデジタルメディア、そして書籍『Mac Fan Books』シリーズなど、あらゆる角度から Mac の情報を提供し、Mac ユーザーを支援してきたと自負しています。

本書は、私たち Mac Fan グループがこれまで培ってきた、Mac の OS を使いこなすためのノウハウを一冊に凝縮した解説書です。

構成は最初のページから順を追っても、必要なページから開いても理解できるようになっています。すべて画面イメージを並べた図解形式なので、番号に沿って進めていただければ操作手順をマスターすることができるはずです。また、OS X の美しい画面に合わせて、レイアウトや本文デザインにもこだわりました。

本書が Mac のファン（愛好者）の方々にとって、Mac 活用の一助になれば幸いです。

Mac Fan 書籍編集部

執筆にあたって

本書を手にとってくださいます、ありがとうございます。

2015 年 10 月 1 日（日本時間）に、OS X El Capitan がリリースされました。前バージョンの OS X Yosemite から、ちょうど 1 年でのメジャーバージョンアップです。

本書は 2014 年 12 月に発行した『OS X Yosemite マスターブック』をベースに、すべての内容を OS X El Capitan 対応に改訂したものです。基本操作から、一歩進んだ使い方まで解説しています。

直感的に心地よく使えるのが Mac の大きな利点ですが、OS X El Capitan ではそれがさらに進化しました。2 つのアプリケーションをフルスクリーンで使える Split View や、日本語を入力すると自動で変換されていくライブ変換などの新機能が搭載されています。指先でマウスやトラックパッドをなでるように動かすスワイプ操作でできることが増え、iPhone などの iOS デバイスとの親和性もこれまで以上に高くなりました。

OS X El Capitan の基本を知り、どんどん活用するために、本書が少しでもお役に立てば幸いです。

2015 年 11 月 小山香織

Chapter 1

OS X El Capitan の基本

- 12 OS X El Capitan って何だろう? [OS X El Capitan の概要]
- 14 OS X El Capitan を起動するには [起動]
- 16 OS X El Capitan をセットアップするには [セットアップ]
- 22 基本画面を見てみよう [基本画面]
- 24 Finder ウィンドウに使いたい項目を表示するには [Finder ウィンドウに表示される項目]
- 26 ジェスチャー操作で Mac を使うには [マルチタッチジェスチャー]
- 28 強く押すクリックで操作するには [強めのクリック]
- 30 Bluetooth 接続の機器を使うには [Bluetooth 機器の接続]
- 32 OS X El Capitan を終了するには [終了・再起動・スリープ]
- 34 操作がわからないときは [Mac ヘルプ]

Chapter 2

Finder ウィンドウの操作

- 38 Finder ウィンドウを見てみよう [Finder ウィンドウの概要]
- 40 Finder ウィンドウを開く・閉じる・スクロールするには [Finder ウィンドウを使う]
- 42 Finder ウィンドウの大きさや場所を変更するには
[Finder ウィンドウの大きさや場所の変更]
- 44 Finder ウィンドウの表示形式を変更するには [リスト表示・カラム表示・Cover Flow 表示]
- 46 アイコンの表示方法を変更するには [表示オプション／アイコン表示]
- 48 リスト、カラム、Cover Flow の表示方法を変更するには
[表示オプション／リスト・カラム・Cover Flow 表示]
- 50 リスト表示・カラム表示の列の幅などを変更するには [リスト表示・カラム表示の調整]
- 52 ファイルの内容を素早く見るには [クイックルック]
- 54 サイドバーを使うには [サイドバー]
- 56 1 つのウィンドウで複数の場所を見るには [Finder タブ]
- 58 Finder ウィンドウをフルスクリーンで使うには [フルスクリーンの Finder ウィンドウ]

- 60 効率よく Finder の機能を使うには [アクションメニュー]
- 62 情報をネットワークで共有するには [共有ボタン]
- 64 ツールバーに項目を登録・削除するには [ツールバーのカスタマイズ]
- 66 キーボードショートカット



Chapter 3

画面やアプリケーションへのアクセス

- 68 アプリケーションを起動するには [アプリケーションの起動]
- 70 Dock にないアプリケーションを起動するには [Launchpad]
- 72 アプリケーションを画面いっぱいには [フルスクリーンアプリケーション]
- 74 散らかった画面を見やすくするには [Mission Control]
- 76 画面を整理するには [デスクトップスペース]
- 78 フルスクリーンで 2 つのアプリケーションを使うには [Split View]
- 80 Dock を使うには [Dock へしまう・登録・削除]
- 82 Dock から目的の項目にアクセスしやすくするには [スタック]
- 84 Dock のサイズや位置などの設定を変更するには [システム環境設定 / Dock]
- 86 計算機やカレンダーなどを手軽に使うには [Dashboard の使用]
- 88 Dashboard を自分に合う設定にするには [Dashboard の設定]
- 90 Dashboard をより便利にするには [Dashboard のカスタマイズ]
- 92 Mission Control を自分に合った設定にするには [システム環境設定 / Mission Control]
- 94 情報を検索するには [Spotlight]
- 96 操作の取り消し



Chapter 4

文字の入力

- 98 入力を始める前に [入力モードと入力の設定]
- 100 文字を入力するには [文字の入力]
- 104 読み方のわからない漢字を入力するには [読み方のわからない漢字の入力]
- 106 文字を移動・複製するには [ドラッグ&ドロップとカット・コピー・ペースト]
- 108 音声で文字を入力するには [音声入力]

- 110 英数字の記号を入力するには [キーボードビューア]
- 112 ユーザ辞書に単語などを登録する

Chapter 5

ファイル・フォルダ操作

- 114 作成したファイルを保存するには [ファイルの保存]
- 116 自動保存や以前の書類に戻す機能を使うには [オートセーブとバージョン]
- 118 保存したファイルを開くには [ファイルを開く]
- 120 新しいファイルを作成するには [ファイルの新規作成]
- 122 新しいフォルダを作成するには [新規フォルダの作成]
- 124 ファイルをフォルダに入れるには [ファイルの移動]
- 126 ファイルを複製するには [ファイルの複製]
- 128 ファイルを削除するには [ファイルの削除]
- 130 複数のアイコンを選択するには [アイコンの選択]
- 132 ファイルやフォルダをすぐ開けるようにするには [エイリアスの作成]
- 134 ファイルやフォルダの情報を知るには [情報ウィンドウ]
- 136 ファイルやフォルダを探すには [Finder ウィンドウでの検索]
- 138 検索条件を保存するには [スマートフォルダ]
- 140 アイコンを分類するには [タグの追加]
- 142 タグの分類を活用するには [タグの活用]
- 144 インターネット上のドライブにファイルを保存するには [iCloud Drive]
- 148 USB メモリにファイルやフォルダをコピーする

Chapter 6

Web の利用

- 150 Ethernet でインターネットに接続するには [インターネットの接続 / Ethernet]
- 152 Wi-Fi でインターネットに接続するには [インターネットの接続 / Wi-Fi]
- 154 Web ページを見るには [リンクの表示・戻る / 進むボタン]
- 156 特定の Web ページを見るには [URL の入力]
- 158 気に入った Web ページを表示するには [ブックマーク]

- 160 以前見たページを表示するには [履歴]
- 162 よく見るページや話題のページを開くには [Top Sites と共有リンク]
- 164 ニュースなどの更新通知を見るには [フィードの追加]
- 166 複数のページを効率よく見るには [タブ・ブラウザ]
- 168 よく見るページを固定するには [ページピン]
- 170 Web ページを見つけるには [検索エンジンの利用]
- 172 ファイルをダウンロードするには [ダウンロード]
- 174 あとで読みたいページをとっておくには [リーディングリスト]
- 176 履歴を残さずにページを見るには [プライベートウインドウ]
- 178 ネットワークに接続できないときは [ネットワーク診断]
- 180 Safari でプライバシーやセキュリティを守る

◉ Chapter 7

メールの利用

- 182 アカウントの設定をするには [アカウントの設定]
- 184 メッセージを受信・削除するには [メッセージの受信・削除]
- 188 メッセージを作成して送信するには [メッセージの新規作成・送信]
- 190 メッセージの返事を送るには [メッセージの返信・転送]
- 192 メッセージを整理するには [スレッド・フラグ・VIP]
- 194 メッセージで画像やファイルを送受信するには [ファイルの添付]
- 196 iCloud を使ってファイルを送受信するには [Mail Drop]
- 198 添付ファイルに書き込みをしてから送るには [マークアップ]
- 200 メッセージに自動で署名を入れるには [メッセージの署名]
- 202 メッセージを検索するには [メッセージの検索]
- 204 複数のメールアカウントを使い分けるには [複数メールアカウントの扱い]
- 206 迷惑メールを判別するには [迷惑メールフィルタ]
- 208 アドレスを連絡先に登録するには [連絡先の登録]
- 210 メールアプリケーションをフルスクリーンで使う

付属アプリケーションの利用

- 212 連絡先のデータを活用するには [連絡先]
- 216 音楽 CD から曲を読み込むには [iTunes / 読み込み]
- 218 音楽をダウンロード購入するには [iTunes Store / ミュージック]
- 220 インターネット配信の音楽を楽しむには [iTunes / Apple Music]
- 222 iOS デバイス用のアプリを購入するには [iTunes Store / App Store]
- 224 音楽を楽しむには [iTunes / 音楽の再生]
- 226 曲を整理するには [iTunes / プレイリストの作成]
- 228 写真を Mac に読み込むには [写真 / 読み込み]
- 230 写真を整理するには [写真 / 整理]
- 232 編集してより良い写真にするには [写真 / 編集]
- 234 カメラで写真や動画を撮るには [Photo Booth]
- 236 カレンダーで予定を作成するには [カレンダー]
- 238 地図を利用するには [マップ]
- 240 メモをとるには [メモ]
- 242 メモをもっと活用するには [メモの活用]
- 244 To Do リストを作るには [リマインダー]
- 248 電子書籍をダウンロードするには [iBooks / 購入と表示]
- 250 電子書籍を読むには [iBooks / ブックを読む]
- 252 ムービーの再生や撮影するには [QuickTime Player / 再生と収録]
- 254 ムービーを編集するには [QuickTime Player / 編集]
- 256 画像や PDF ファイルを見るには [プレビュー / 表示]
- 258 PDF や画像ファイルを編集するには [プレビュー / 編集]
- 260 辞書で調べるには [辞書]
- 262 ビデオやオーディオの通話するには [FaceTime]
- 266 メッセージサービスを使うには [メッセージ]
- 272 新着メールなどの通知を受けるには [通知]
- 274 通知センターを好みに合わせて変えるには [通知センターのカスタマイズ]
- 276 通知の方法を設定するには [通知の設定]
- 278 文字のサイズや色などを変更するには [フォント・サイズ・色などの変更]
- 280 アプリケーションを購入するには [Mac App Store / 購入]
- 282 ソフトウェアを最新版にするには [Mac App Store / アップデート]
- 284 Gatekeeper

Chapter 9

OS X を使いやすくするには

- 286 Mac を使いやすくするための設定をするには [システム環境設定／基本操作]
- 288 スリープの設定をするには [システム環境設定／省エネルギー]
- 290 デスクトップピクチャやスクリーンセーバを使うには
[システム環境設定／デスクトップとスクリーンセーバ]
- 292 トラックパッドやマウスの調整をするには [システム環境設定／トラックパッド・マウス]
- 294 サウンドや使用する言語を変更するには
[システム環境設定／サウンド・言語と地域・キーボード]
- 296 セキュリティやプライバシーを守るには [システム環境設定／セキュリティとプライバシー]
- 298 日付や時刻を設定するには [システム環境設定／日付と時刻]
- 300 インターネットのアカウントを一カ所で管理するには
[システム環境設定／インターネットアカウント]
- 302 身体の状態に合わせて Mac を利用するには [システム環境設定／アクセシビリティ]
- 304 ソフトウェアのアップデートの設定

Chapter 10

OS X をもっと活用するには

- 306 プリンタの設定をするには [システム環境設定／プリンタとスキャナ・プリンタ共有]
- 308 書類を印刷するには [印刷]
- 310 書類を PDF にするには [PDF の作成と編集]
- 312 バックアップをとるには [Time Machine／バックアップの作成]
- 314 なくなったデータを取り戻すには [Time Machine／バックアップからの復元]
- 316 OS X を複数のユーザで使用するには [システム環境設定／ユーザとグループ]
- 318 別のユーザでログインするには [ログイン・ログアウト]
- 320 SNS を活用するには [Twitter・Facebook]
- 322 複数のディスプレイを使うには [マルチディスプレイ]
- 324 ファイルを共有するには [ファイル共有]
- 328 無線ネットワークで簡単にファイルをやりとりするには [AirDrop]
- 330 Windows から Mac に接続するには [Windows とのファイル共有]
- 336 Mac から Windows に接続するには [Windows の共有フォルダへの接続]

Chapter 11

ほかのデバイスと連携するには

- 342 デバイスに音楽を入れるには [音楽の同期]
- 344 iOS デバイスにアプリを入れるには [アプリの同期]
- 346 iOS デバイスに電子書籍を入れるには [ブックの同期]
- 348 iOS デバイスとの間で写真をやりとりするには [写真の同期]
- 350 iOS デバイスとの間で書類をやりとりするには [アプリのデータの同期]
- 352 無線で iOS デバイスと書類をやりとりするには [iOS デバイスとの AirDrop]
- 354 iOS デバイスのバックアップをとるには [バックアップ]
- 356 さまざまな情報を同期するには [iCloud]
- 360 接続しないで写真をやりとりするには [写真の共有]
- 364 書類を共有するには [iCloud Drive]
- 368 デバイス間で同じコンテンツを利用するには [iTunes in the Cloud]
- 372 購入したコンテンツを家族で共有するには [ファミリー共有]
- 374 Mac で電話を受けたりかけたりするには [電話]
- 376 iPhone の携帯メッセージを Mac で送受信するには [SMS / MMS]
- 378 デバイス間で作業の続きをするには [Handoff]
- 380 iPhone の回線で通信するには [Instant Hotspot]
- 382 パスワードなどを管理するには [iCloud キーチェーン]

- 385 付録 1 OS X のトラブルシューティング
- 387 付録 2 Boot Camp
- 388 付録 3 以前の OS X からのアップグレード
- 392 付録 4 前に使っていた Mac からの環境の移行 (移行アシスタントの利用)

- 396 索引



Chapter 1

OS X El Capitan の基本

- 12 OS X El Capitan って何だろう? [OS X El Capitan の概要]
- 14 OS X El Capitan を起動するには [起動]
- 16 OS X El Capitan をセットアップするには [セットアップ]
- 22 基本画面を見てみよう [基本画面]
- 24 Finder ウィンドウに使いたい項目を表示するには
[Finder ウィンドウに表示される項目]
- 26 ジェスチャー操作で Mac を使うには [マルチタッチジェスチャー]
- 28 強く押すクリックで操作するには [強めのクリック]
- 30 Bluetooth 接続の機器を使うには [Bluetooth 機器の接続]
- 32 OS X El Capitan を終了するには [終了・再起動・スリープ]
- 34 操作がわからないときは [Mac ヘルプ]

Chapter 1

OS X El Capitanの概要



OS X El Capitan って何だろう?

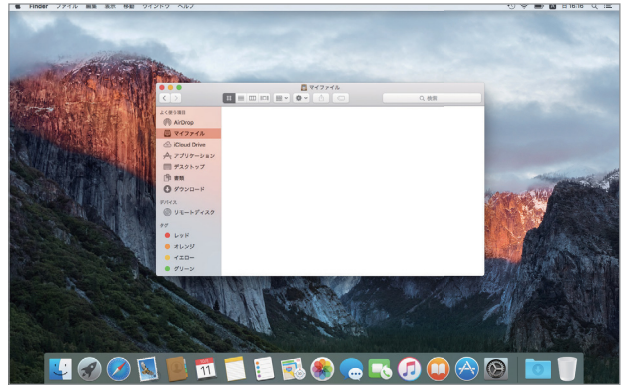
OS X (オーエステン) は、美しいインターフェイスと高い性能を持ったMac用のOSで、OS X El Capitan (オーエステン・エルキャピタン)は2015年10月に新たに登場したバージョンです。その概要を見てみましょう。

▶美しいインターフェイス

1

OS X El Capitanの基本画面

これがOS X El Capitanを起動したときの画面です①。バージョン番号でいうとOS X El Capitanは10.11ですが、番号の表記はほとんど用いられていません。



① OS X El Capitanの画面です

2

OS Xとは?

Macというコンピュータを動かすためのOS (オペレーティングシステム、つまり基本ソフトウェアのこと)の名称として、「Mac OS」という語が長年使われていました。Mac OS 8、Mac OS 9があり、その後に登場したのがMac OS X (マックオーエステン)でした。その後、OSの名前から「Mac」の語が省かれ「OS X」と呼ばれています。OS X El Capitanの1つ前のバージョンの名前はOS X Yosemite、その前はOS X Mavericksでした。いずれも、Apple本社があるカリフォルニア州の地名です②。



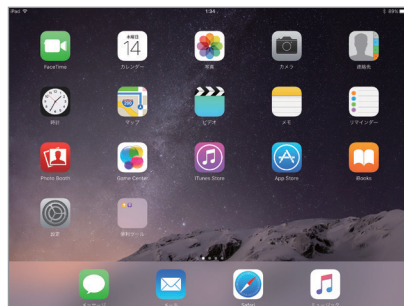
② OS X El Capitanの名称が使われています

3 OS XとiOS

MacとそのOSに加えて、Apple社にはもうひとつ、大きな製品群があります。iPhone、iPod touch、iPadといった、タッチパネル式のモバイルデバイスです。これらのデバイスに共通して使われているOSの名称が「iOS（アイオーエス）」で、これらのデバイスを総称して「iOSデバイス」と言います。OS XとiOSには、画面のデザイン、操作性、標準で含まれるアプリケーションなど、多くの共通点があります^{3,4}。



③ OS X El CapitanのLaunchpadの画面です



④ iPadのホーム画面です

▶ Apple ID

1 Apple IDはさまざまな場面で使われる

MacやiOSデバイスを使う上で、Apple社から取得するApple IDというアカウントは不可欠といっていよいでしょう。音楽やアプリケーションのダウンロード購入、Apple Online Storeからの購入、修理の依頼など、Apple社のサービスを受ける際に必要です。さらにApple社のクラウドサービス、iCloudを利用する際にもApple IDが必要です。Apple IDを使う際に表示されるダイアログから新規に無料で取得できます¹。

App Store からダウンロードするにはサインインしてください。

Apple IDをお持ちの場合は、ここでサインインしてください。iTunes StoreやiCloudを利用したことがある場合は、Apple IDをすでにをお持ちです。Apple IDをお持ちでない場合は、「Apple IDを作成」をクリックしてください。

Apple ID パスワード [お忘れですか？](#)

① Apple IDでサインインするダイアログから新規に取得できます

Point

OS X El Capitanを使うために必要なシステム条件

OS X El Capitanを使用するには、右表のような条件を満たす必要があります。

メモリをなるべくたくさん搭載しているほうが快適に動くので、2GBというのは最低限のラインです。また、右表より新しいMacでないといえない機能もあります。

各種周辺機器や自分の使いたいソフトウェアがOS X El Capitanに対応しているかどうかは、メーカーのWebページなどで確認しましょう。

対応モデル	iMac (Mid 2007以降) MacBook (Late 2008アルミニウム製、またはEarly 2009以降、Early 2015) MacBook Pro (Mid/Late 2007以降) Xserve (Early 2009) MacBook Air (Late 2008以降) Mac mini (Early 2009以降) Mac Pro (Early 2008以降) ※使用する機能により条件が異なります。
メモリ	2GB以上

Chapter 1

▶ 起動



OS X El Capitanを起動するには

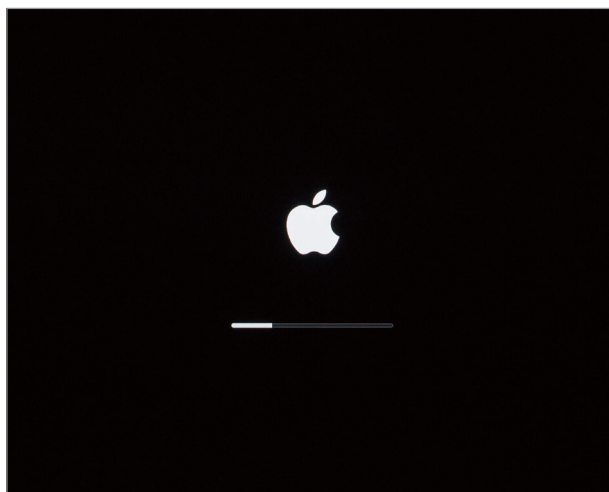
OS X El Capitanを起動してみましょう。Macの電源ボタンを押すだけで起動します。OS X El Capitanの美しい画面デザインに注目です。

1**電源ボタンを押す**

Mac本体にある電源ボタンを押します❶。

❶ 電源ボタンを押します**2****起動画面が表示される**

OS X El Capitanの起動画面が表示されます❷。そのまましばらく待ちましょう。

❷ 起動画面です。しばらく待ちます

3 ログインする

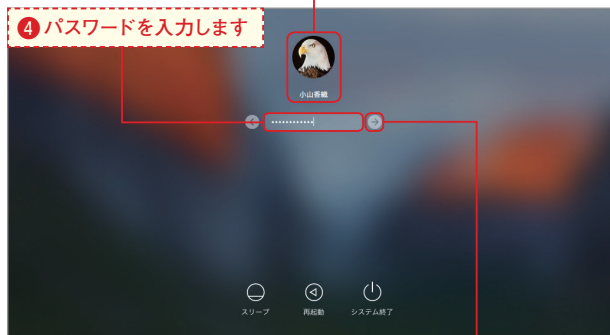
これから誰がMacを使うかを認証します。自分のアカウントをクリックして選択し③、パスワードを入力して④、**[→]**ボタンをクリックするか**[return]**キーを押します⑤。ここで入力するパスワードは、初回起動時の設定アシスタントで設定したものです。

Point 初回起動時の設定アシスタント

Macに初めて電源を入れたときは、この画面ではなく設定アシスタントが表示されます。次ページを参照してください。

③ アカウントをクリックして選択します

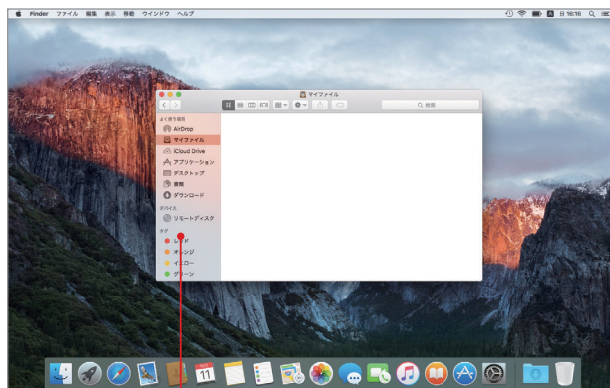
④ パスワードを入力します



⑤ ここをクリックするか**[return]**キーを押します

4 OS X El Capitanが起動した!

OS X El Capitanが起動しました⑥。



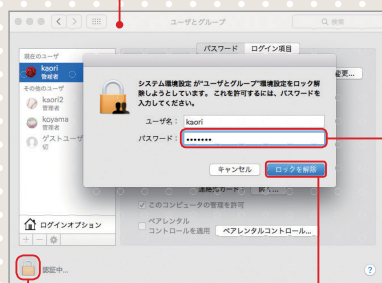
⑥ OS X El Capitanが起動しました

Point 自動ログインするには

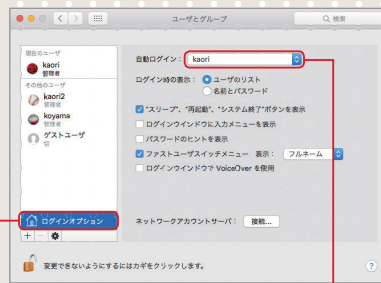
システム環境設定で自動ログインするアカウントを選択しておくで、手順3の画面をスキップして起動することができます。ただし初回起動時の設定アシスタントでFileVaultを有効にした場合 (P.21手順15参照)、自動ログインをすることはできません。

① システム環境設定の【ユーザとグループ】を開きます

⑤ 【ログインオプション】をクリックします



③ 管理者アカウントのパスワードを入力します



② カギのアイコンをクリックします

④ 【ロックを解除】をクリックします

⑥ アカウントを選択します

Chapter 1

🔗 セットアップ



OS X El Capitanをセットアップするには

Macを初めて起動したとき、自動で「セットアップ」が始まります。画面の指示に従ってワンステップずつ進めていくことで、OS X El Capitanを使うのに必要な設定ができます。

1

Macの電源を入れ、言語を選択する

Macの電源を入れます①。画面にAppleロゴが表示され、少し待つと言語の選択画面が表示されます。[主に日本語を利用する]をクリックして選択し②、矢印ボタンをクリックします③。

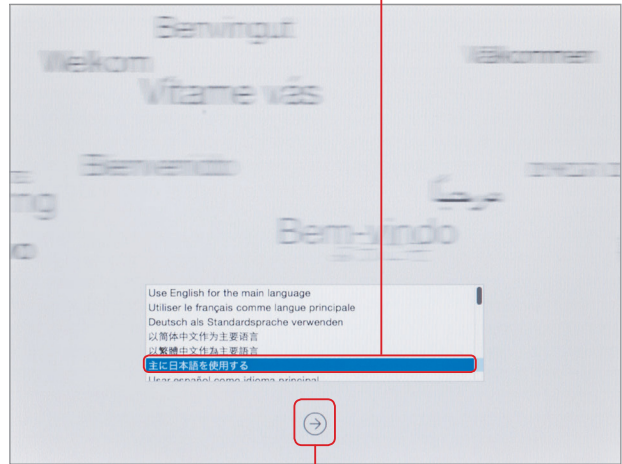
Point

マウスやキーボードの電源を入れる

iMacなどのデスクトップタイプのMacでBluetooth(無線)接続のマウスやキーボードを使用する場合、それらの機器に電源を入れるようにと求める画面が表示されることがあります。電源を入れた上で先に進みます。

① Macの電源を入れます

② クリックし



③ クリックします

2

使用する国を選択する

[ようこそ]の画面が表示されます。使用する国として[日本]が選択されています④。このままでよければ[続ける]ボタンをクリックします⑤。

Point

日本以外で使う場合は？

日本以外であれば、[すべてを表示]のチェックボックス(先頭の四角)をクリックしてチェックを付けます。すると国と地域名のリストが表示されるので、該当するものをクリックして選択してから[続ける]ボタンをクリックします。

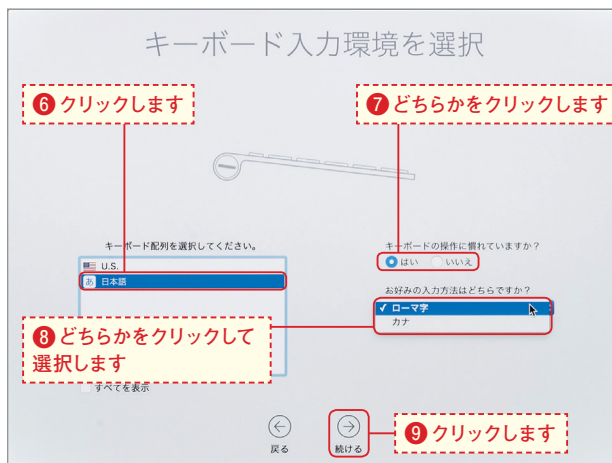
④ [日本]が選択されています



⑤ クリックします

3 キーボードを設定する

キーボード配列は、日本語を入力するのであれば「日本語」をクリックして選択します⑥。キーボードに慣れているかどうか、どちらかをクリックして選択します⑦。入力方法のポップアップメニューをクリックし、日本語をローマ字で入力するか、カナで入力するか、どちらかをクリックして選択します⑧。「続ける」ボタンをクリックします⑨。



4 Wi-Fiネットワークに接続する

利用できるWi-Fiネットワーク（無線LAN）のリストが表示されます。使用するものをクリックして選択します⑩。この後、パスワードを入力する欄が表示されたら、入力します。「続ける」ボタンをクリックします⑪。



Point セットアップの画面は状況により一部異なる

Macの機種や使用環境によって、セットアップの際に表示される画面は異なります。



5 非公開のWi-Fiネットワークに接続する

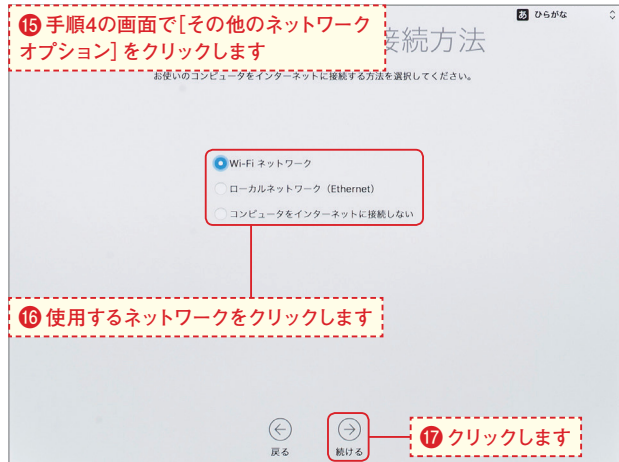
セキュリティのために非公開に設定されているWi-Fiネットワークは、このリストに表示されません。非公開のWi-Fiネットワークに接続するには、このリストをいちばん下へスクロールし、「その他」をクリックします⑫。ダイアログが開いたらネットワーク名とパスワードを入力して⑬、「接続」ボタンをクリックします⑭。



6

Wi-Fi以外のネットワークに接続する

Wi-FiではなくEthernet（有線）のネットワークを使いたいときには、手順4の画面の左下にある「その他のネットワークオプション」をクリックします¹⁵。するとこの画面が表示されるので、使用するネットワークをクリックして選択し¹⁶、「続ける」ボタンをクリックします¹⁷。



7

情報の転送について設定する

別のMac、Windowsコンピュータ、バックアップディスクからこのMacに情報を転送するかどうかを選択できます。ここでは「今は情報を転送しない」をクリックして選択し¹⁸、「続ける」ボタンをクリックします¹⁹。

Point

移行はあとからでもできる

あとからいつでも移行アシスタントというアプリケーションを使って情報を転送できます。P.392を参照してください。



8

位置情報サービスを設定する

このMacで位置情報サービスを使用する場合はチェックを付けておきます²⁰。使用しない場合はクリックしてチェックを外します。「続ける」ボタンをクリックします²¹。位置情報サービスを使用すると、マップアプリケーションを起動したときに現在地が認識されるなどの利便性があります。



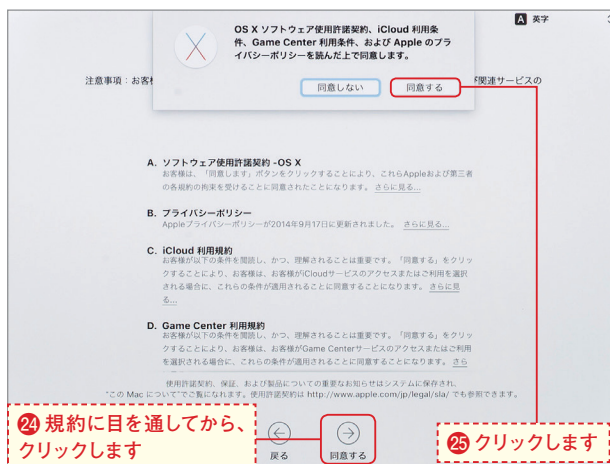
9 Apple IDでサインインする

Apple IDは、さまざまな場面で利用されます。ここでサインインしておくとう便利です。Apple IDをすでに持っている場合は、アカウント名とパスワードを入力し²²、[続ける] ボタンをクリックします²³。サインインした後でApple IDに関する設定の画面が表示された場合は、指示に従います。[Apple IDを新規作成] をクリックして、新たにApple IDを作ることができます。



10 利用規約に同意する

利用規約が表示されます。目を通し、[同意する] ボタンをクリックします²⁴。同意について確認するダイアログが表示されます。[同意する] ボタンをクリックします²⁵。



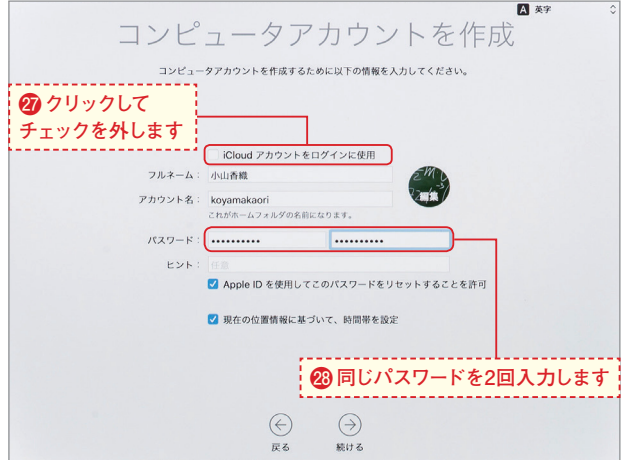
11 コンピュータのアカウントを作成する

Apple IDでサインインした場合、初期設定ではそのアカウントをコンピュータのアカウントとして使用します。[iCloudアカウントをログインに使用] にチェックが付いている状態にします²⁶。



1
2**Apple IDを使用しない場合**

Apple IDとは別のアカウント情報でMacにログインしたい場合は、[iCloudアカウントをログインに使用]のチェックをクリックして外します²⁷。パスワードを決めて、同じパスワードを2回入力します²⁸。

1
3**アカウントの設定をする**

Apple IDを使用する場合でもしない場合でも、自分の目印として使用する画像をクリックして変更できます²⁹。[現在の位置情報に基づいて、時間帯を設定]にチェックを付けておくと、位置情報をもとに適切な時刻が設定されます。アカウントとしてApple IDを使用しない場合、[Apple IDを使用してこのパスワードをリセットすることを許可]にチェックを付けておくと、パスワードを忘れたときにApple IDを使ってリセットできます³⁰。これらの設定ができたら[続ける]ボタンをクリックします³¹。

1
4**iCloudキーチェーンの設定を選択する**

iCloudキーチェーンは、アカウントやパスワードを管理する機能です。使用する場合は[iCloudキーチェーンを設定]を選択し、画面の指示に従って設定します。[後で設定]を選択しても構いません³²。[続ける]ボタンをクリックします³³。

Point **iCloud キーチェーンの設定**

iCloudキーチェーンの設定についてはP.382を参照してください。



15

FileVaultを設定する

FileVaultとは、内蔵ディスク全体を暗号化して情報を保護する機能です。初期設定では有効になっています。この機能を使うかどうかをチェックの有無で設定して③4、[続ける] ボタンをクリックします③5。Macの電源を入れてログインするときにディスクのロックが解除されるため、使う上では暗号化を意識することはありません。



16

診断と使用状況の送信を確認する

使用状況などをAppleに自動送信するか、エラーの情報をApple以外のソフトウェア開発者と共有しているかどうかを設定します。どちらでも構いません③6。[続ける] ボタンをクリックします③7。



17

設定が完了した!

以上で設定は完了です。この後、デスクトップ画面 (P.22参照) が表示されます。



Chapter 1

基本画面



基本画面を見てみよう

さあ、これからいよいよOS X El Capitanを使っていきます。まずOS X El Capitanの基本画面をじっくり眺めてみましょう。

▶ デスクトップ画面

OS X El Capitanを起動したときには、この「デスクトップ」画面が表示されます。次ページのFinderウィンドウが開いている場合もあります。

デスクトップ

画面全体を指します
すべての操作はここで行います

ステータスアイコン

システム関係の状況が表示されるアイコンです。ここから変更もできます。Macの機種やシステムの設定によって表示内容は変化します

入力メニュー

ひらがな、カタカナ、英字を切り替えます。また、入力に関するさまざまなメニューがおさめられています

Appleメニュー

システム設定の変更やシステム終了など、基本的なメニューが集められています

メニューバー

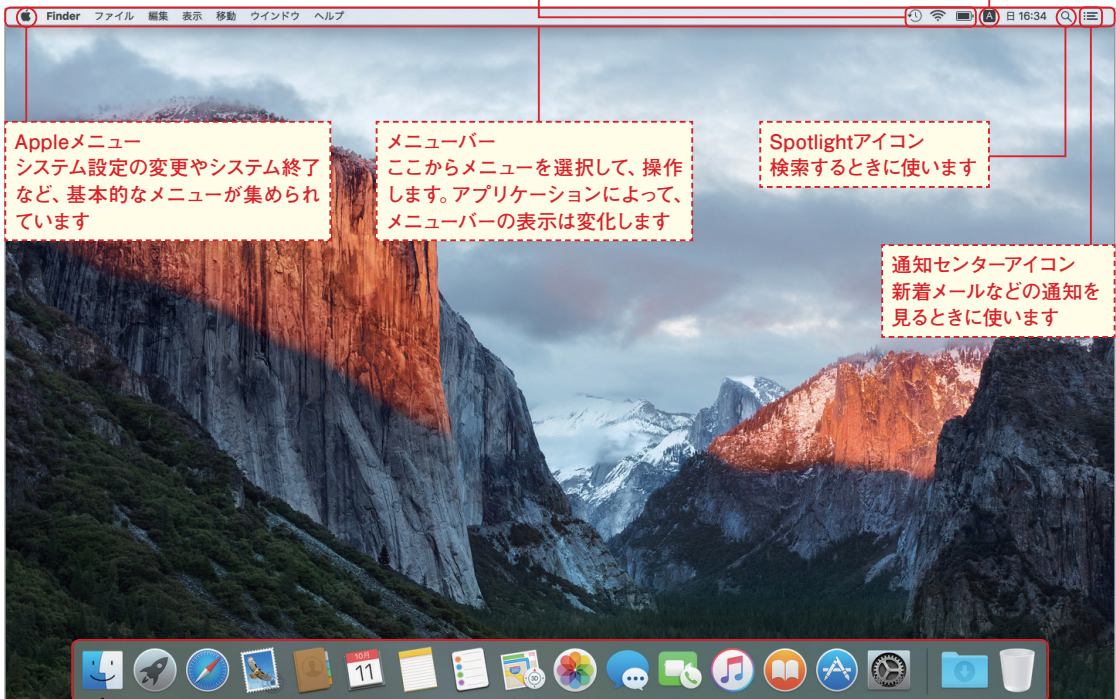
ここからメニューを選択して、操作します。アプリケーションによって、メニューバーの表示は変化します

Spotlightアイコン

検索するときに使います

通知センターアイコン

新着メールなどの通知を見るときに使います



Dock

このアイコンをクリックして、アプリケーションや書類などを開きます (P.68参照)

▶Finder ウィンドウ

次は、「Finderウィンドウ」を見てみましょう（開き方はP.24参照）。このウィンドウはすべての操作の基本です。Chapter 2で詳しく説明しています。



サイドバー

目的のフォルダなどにすばやく移動できます。サイドバーにある項目は機種などにより異なります(P.54参照)

アイコン

Finderウィンドウの中に含まれているものがアイコンの形式で表示されます。表示形式は変更できます(P.46参照)

Point

Dock は初期状態ではこうなっている

デスクトップの下部にある「Dock」は、初期状態ではこのようになっています（機種などにより一部異なります）。何が登録されているのか見てみましょう。Dockのアイコンの登録や削除は自由にできます。



① Finderウィンドウが開きます。② Launchpadを表示します。③～⑮各アプリケーションが起動します。⑯ [システム環境設定] ウィンドウが表示されます。⑰ これより左側にはアプリケーションを登録できます。右側にはファイルやフォルダを登録できます。⑱ インターネットでダウンロードしたファイルがここに保存されます。⑲ 不要なものをここにドラッグして削除します。

Chapter 1

Finderウィンドウに表示される項目



Finderウィンドウに使用したい項目を表示するには

Macの内蔵ドライブに、アプリケーションや自分で作ったファイルなどが保存されています。アプリケーションやファイルはフォルダと呼ばれる入れ物に分けられていて、Finderウィンドウのサイドバーをクリックすればフォルダの中身をすぐに表示できます。

1

Finderウィンドウを開く

ファイルやフォルダ、アプリケーションがどのように整理、表示されているかを理解するために、Finderウィンドウを開いて見てみましょう。Dockの[Finder]をクリックします①。



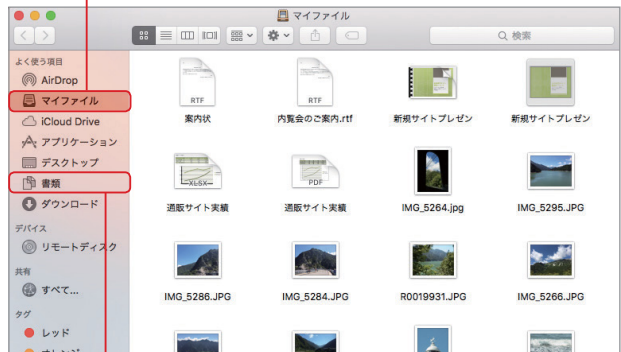
① クリックします

2

最初に「マイファイル」が表示される

Finderウィンドウが開き、初期設定では「マイファイル」が表示されます②。ここでは、実際に保存されているフォルダとは関係なく、最近作成・変更したファイルがまとめて表示されます。次に、自分のデータが保存されるフォルダを見てみましょう。サイドバーの「書類」をクリックします③。これは、自分の「書類」フォルダを表すアイコンです。

② 「マイファイル」が表示されます



③ クリックします

Point

Finder ウィンドウに
表示されるファイル

このページでは解説のために、さまざまなファイルがすでに保存されている状態の図を掲載しています。Macを使い始めた直後は、ファイルはほとんどありません。

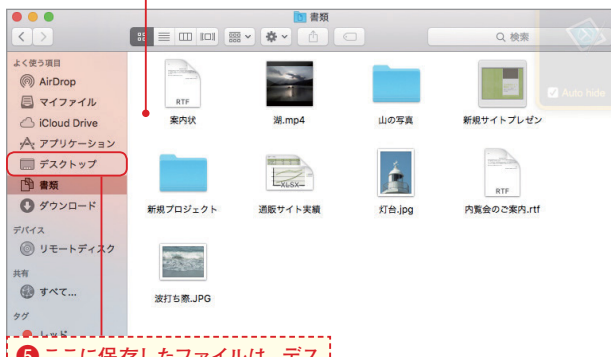
3 [書類] フォルダの中身

[書類] フォルダの中身です④。ワープロや表計算などのアプリケーションで作成したファイルは、通常、[書類] や [デスクトップ] フォルダに保存します。[デスクトップ] フォルダにファイルを保存すると⑤、デスクトップにアイコンが表示されます。

Point データが自動でフォルダに整理される

iTunesの音楽は「ミュージック」フォルダというように、自動で適切なフォルダにデータを保存するアプリケーションもあります。

4 [書類] フォルダの中身です



5 ここに保存したファイルは、デスクトップにアイコンが表示されます

4 [アプリケーション]フォルダの中身

サイドバーの [アプリケーション] をクリックすると⑥、インストールされているアプリケーションが表示されます⑦。

Point iCloud Drive と AirDrop

サイドバーの [iCloud Drive] と [AirDrop] はネットワーク経由で使用するものです。それぞれの解説ページを参照してください。

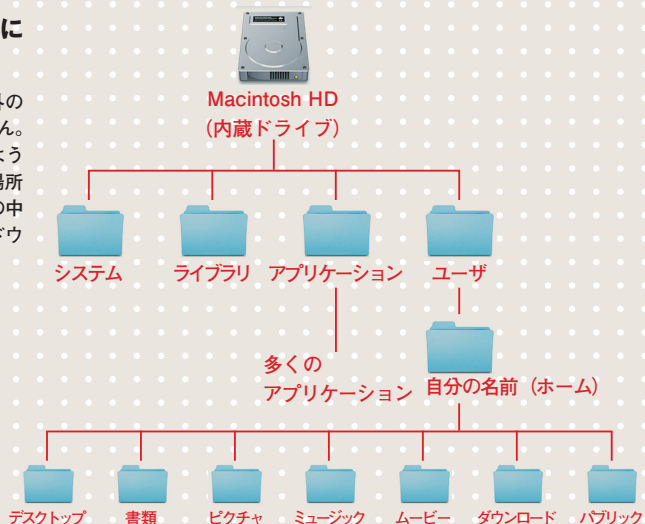
6 クリックすると

7 アプリケーションが表示されます



Point 内蔵ドライブはどのような構成になっているか

よく使うのはこのページで紹介した場所で、それ以外の場所を見たり操作したりする機会はほとんどありません。しかし実はMacの内蔵ドライブの中には、右の図のような項目が入っています。自分のデータが保存される場所はホームフォルダ（自分のアカウント名のフォルダ）の中の各フォルダで、そのうちのいくつかがFinderウィンドウのサイドバーに表示されています。



Chapter 1

マルチタッチジェスチャー



ジェスチャー操作でMacを使うには

OS X El Capitanは、マルチタッチ対応の機器を効果的に使って操作できるように設計されています。具体的には、AppleのMagic Mouse、Magic Trackpad、ノートタイプのMacのトラックパッドなどです。

1

タップ

マウスを動かしたりトラックパッドを指先でなでたりして画面のポインタを動かし、クリックして選択、といった基本的な動きは、以前のMacやWindowsコンピュータと変わりありません。それ以外の、マルチタッチジェスチャーに特有の動かし方の基本をここで紹介します。まず「タップ」は、マウスやトラックパッドの表面を指先でボンと軽くたたく操作です。クリックほど強くは押しません。たとえばトラックパッドでは、3本指でタップすると、語の意味を調べることができます。

Point

ポインタを振ると
一時的に大きくなる

画面上でポインタを見失ったときに、トラックパッドやマウスでポインタを素早く振るように動かすと、ポインタが一時的に大きくなってすぐに見つかります。これはOS X El Capitanの新機能です。



2

スワイプ

「スワイプ」は、マウスやトラックパッドの表面をはらうように動かす操作です。たとえばブラウザ（インターネットのWebサイトを見るアプリケーション）のSafari（サファリ）は、マウスでは1本指、トラックパッドでは2本指で左右にスワイプすると、ページを戻ったり進んだりすることができます。

Point

操作の確認や
設定をするには

どういう操作がどういう機能かの確認や設定は、システム環境設定の「マウス」や「トラックパッド」でできます（Chapter 9参照）。



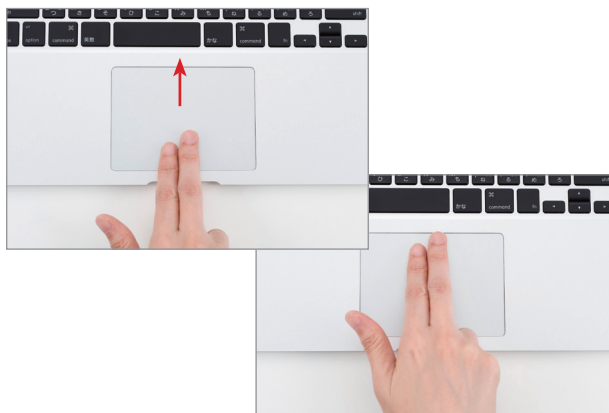
3 右クリック

Windowsコンピュータや一般的なマウスでは、右ボタンをクリックするとショートカットメニューが表示されます。Magic Mouseやトラックパッドには右ボタンはないので、OS X El Capitanでは「副ボタンのクリック」という用語を使っています。しかし本書では、一般的な呼び名に従って「右クリック」と表記します。トラックパッドでは、2本指でクリックすると右クリックに相当する操作になります。Magic Mouseでは、マウスの右の方をクリックするとこの操作になるように、システム環境設定で設定できます。



4 スクロール

ウインドウ内に表示しきれない部分があるときに、表示範囲を動かす操作です。Magic Mouseでは1本指、トラックパッドでは2本指でなできるように動かしてスクロールできます。



5 スクロールの方向

このスクロールの操作が、以前のOSやWindowsコンピュータで慣れている動きと逆という人もいます。初期設定の動きになじめない場合は、逆の動きに変更できます。システム環境設定の「マウス」では「ポイントとクリック」、[トラックパッド]では「スクロールとズーム」で、「スクロールの方向：ナチュラル」のチェックをクリックして外します。



Chapter 1

強めのクリック



強く押すクリックで操作するには

ノートタイプのMacの一部のモデルには、押す圧力を感知する感圧トラックパッドが搭載されています。2015年10月に発売されたAppleのMagic Trackpad 2も同様です。強く押すことでさまざまな操作ができます。

1

設定を確認する

システム環境設定の[トラックパッド]を開きます①。開き方はP.292を参照してください。[ポイントとクリック]をクリックし②、[強めのクリックと触覚フィードバック]をクリックしてチェックが付いた状態にします③。クリックしたときの音を出したくない場合は、[サイレントクリック]をクリックしてチェックを付けます④。

Point

触覚フィードバックとは？

感圧トラックパッドを強く押すと、押した手応えのようなものが指先に感じられます。これが触覚フィードバックです。

① システム環境設定の
[トラックパッド]を開きます

② クリックします



③ チェックを付けます

④ 音を出したくない場合は
チェックを付けます

2

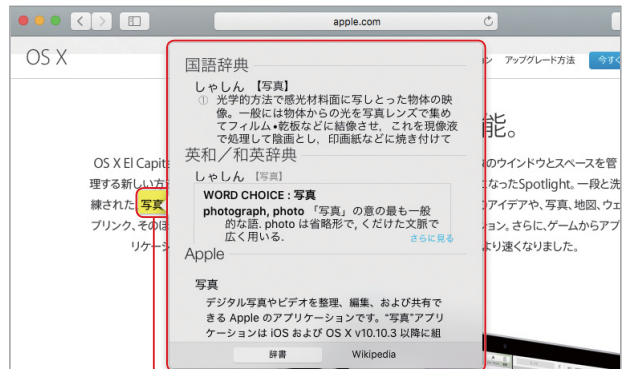
単語の意味を調べる

ブラウザのSafariやメモアプリケーションなどで、文字の部分を普通のクリックよりも強めに押し込むようにクリックすると⑤、単語の意味を表示することができます⑥。

Point

メールからカレンダーに
予定を追加する

メールアプリケーションでは、メッセージの本文に書かれている日付を強くクリックするとインスペクタ（吹き出しのようなウィンドウ）が開き、そこからカレンダーアプリケーションに予定を追加することができます。

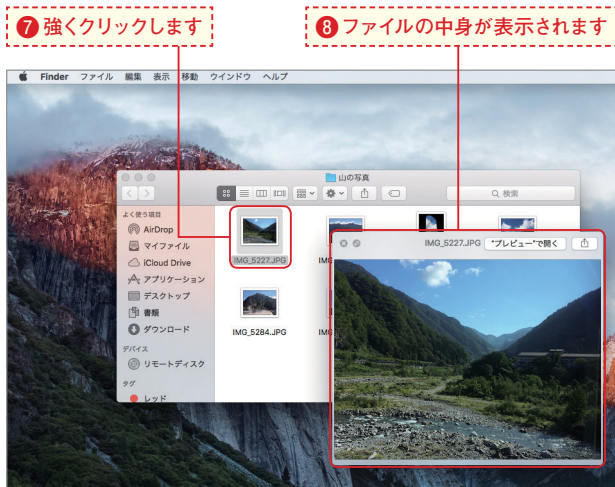


⑤ 強くクリックします

⑥ 意味が表示されます

3 ファイルの中身を素早く見る

Finderウィンドウでファイルのアイコンを強くクリックすると⑦、クイックルックのウィンドウが開いてファイルの中身をすぐに確認できます⑧。クイックルックについてはP.52を参照してください。



4 地図を速く拡大／縮小する

OS Xに付属のマップアプリケーションは $+$ や $-$ のボタンをクリックして地図の拡大や縮小をすることができますが、感圧トラックパッドでボタンを強く押し続けると、拡大や縮小が速くなります⑨。

Point

動画の再生速度を変える

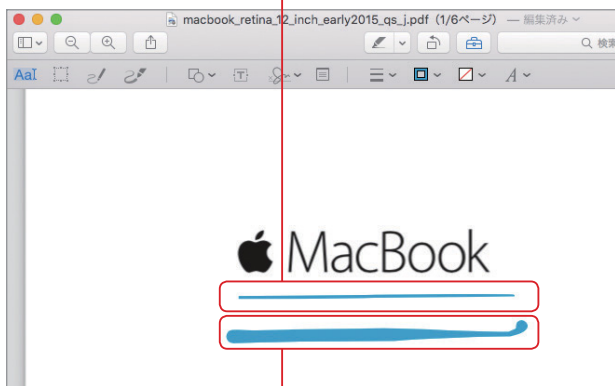
動画の再生をするアプリケーションのQuick Time Playerでは、早送りや巻き戻しのボタンを強く押し続けると再生速度が変化します。



5 圧力で線の太さを描き分ける

OS Xに付属のプレビューアプリケーションには、画像やPDFファイルを開いてそこに図形などを描く機能があります。ドラッグするとき感圧トラックパッドを押す強さによって、描かれる線の太さが変わります⑩⑪。

⑩ 軽く押しながらドラッグして描いた線です



⑪ 強く押しながらドラッグして描いた線です

Chapter 1

Bluetooth機器の接続




Bluetooth接続の機器を使うには

はじめからBluetoothワイヤレス接続のマウス、トラックパッド、キーボードを使っていれば、セットアップアシスタントですでに設定されていますが、あとから買い足す場合などもあるでしょう。その場合の設定方法です。

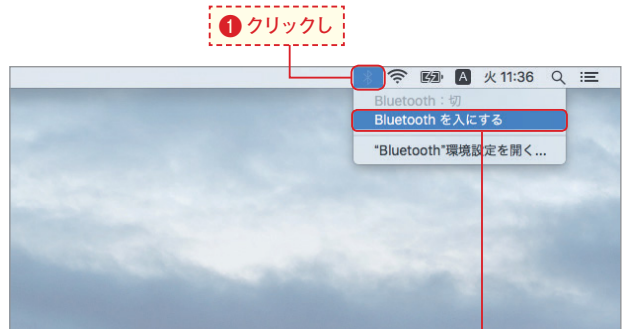
1

MacでBluetoothを有効にする

メニューバーの [Bluetooth] アイコン  をクリックし **①**、切になっていれば [Bluetoothを入にする] を選択して有効にします **②**。

Point メニューバーにアイコンがないときは


メニューバーにこのアイコンがなければ、システム環境設定の [Bluetooth] を開いて確認します。[メニューバーにBluetoothを表示] にチェックを付けると表示されます。

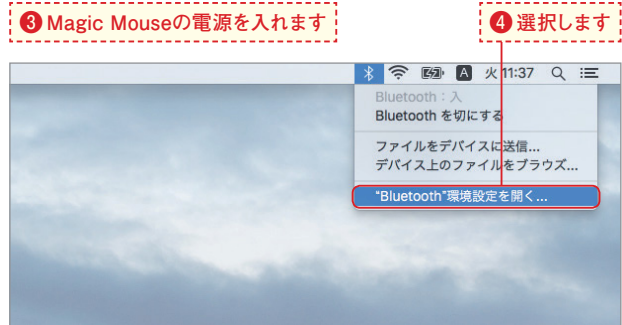


2

Magic Mouseや Magic Trackpadを接続する

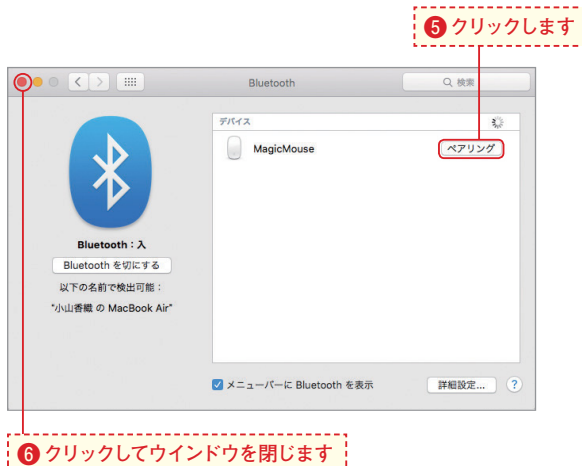
ここでは例としてMagic Mouseで解説しますが、Magic Trackpadでも同様です。

Magic Mouseの電源を入れます **③**。メニューバーの [Bluetooth] アイコン  から ["Bluetooth" 環境設定を開く] を選択します **④**。



3 機器が認識されたら接続する

Magic Mouseが認識されました。[ペアリング] ボタンをクリックします⑤。これで接続し、使える状態になります。接続されたら [x] をクリックしてこのウィンドウを閉じます⑥。



4 Apple Wireless Keyboardを接続する

Apple Wireless Keyboardも、手順3までと同様の操作で接続します。するとパスキーの画面になります。これは、コンピュータとキーボードをペアにするための確認の操作です。画面に表示されている数字をキーボードから入力し、最後に [return] キーを押します⑦。これで接続されます。

⑦ キーボードからこの数字を入力し、[return] キーを押します。



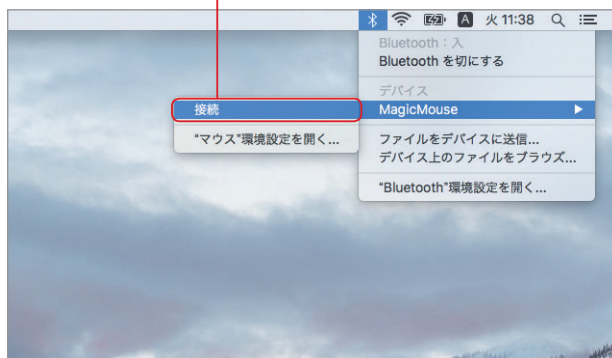
Point パスキーを覚える必要はない

パスキーは、このときだけ使う数字です。メモをとったり覚えたりする必要はありません。

5 再度接続する

機器の電源を切っていた後などに自動で再接続されないときは、メニューバーの [Bluetooth] アイコン [Bluetooth] をクリックし、機器名にポインタを合わせて、サブメニューの [接続] を選択します⑧。

⑧ 自動で再接続しなければ、ここを選択します



Chapter 1

終了・再起動・スリープ



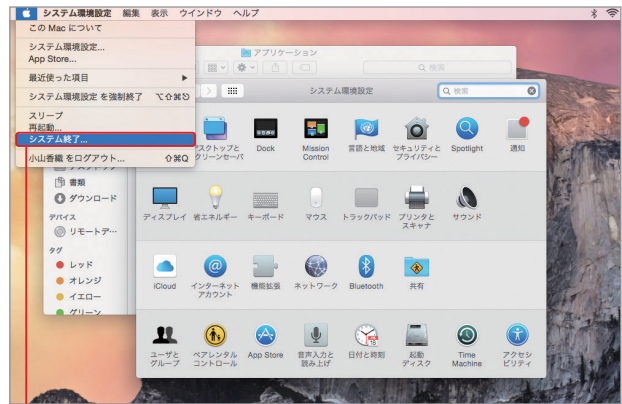
OS X El Capitanを終了するには

電源の切り方や、再起動の仕方を覚えましょう。また、作業を中断するときなどは、いちいち電源を切らずに、「スリープ」にしておいても構いません。

▶ 電源を切る

1 Appleメニューから
[システム終了]を選択する

電源を切るには、Appleメニューから [システム終了] を選択します①。

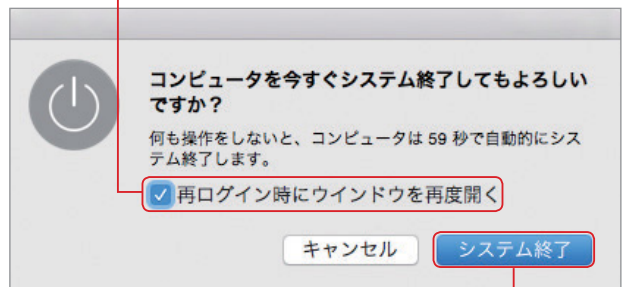


① 選択すれば、電源が切れます

2 ダイアログで確認する

システムを終了してよいかどうかを確認するダイアログが開きます。[再ログイン時にウィンドウを再度開く] にチェックを付けておくと、次に電源を入れたときにFinderウィンドウやアプリケーションのウィンドウがシステム終了をしたときと同じ状態で開きます②。[システム終了] ボタンをクリックすると、システムが終了し、電源が切れます③。

② チェックを付けておくと次の起動時に同じ状態でウィンドウが開きます

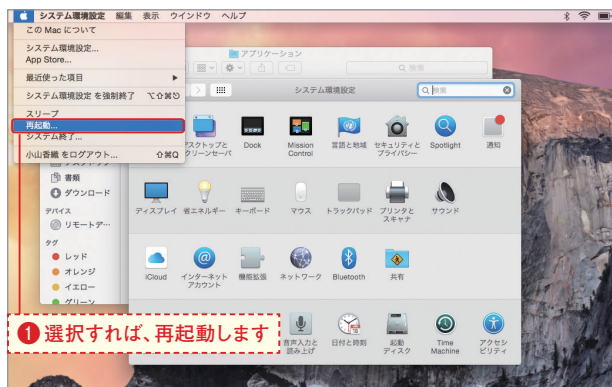


③ クリックすると、電源が切れます

▶再起動

1 Appleメニューから
[再起動]を選択する

動作が不安定になったり極端に処理速度が落ちたりしたときや、周辺機器が正しく使用できなくなったとき、再起動すると問題が解決する場合もあります。再起動するにはAppleメニューから[再起動]を選択します①。再起動してよいかどうかを確認するダイアログが表示されるので、[再起動]ボタンをクリックします。すると、システムがいったん終了し、再び起動します。ダイアログの[再ログイン時にウィンドウを再度開く]のチェックボックスは、システム終了のときと同様です。



▶スリープ

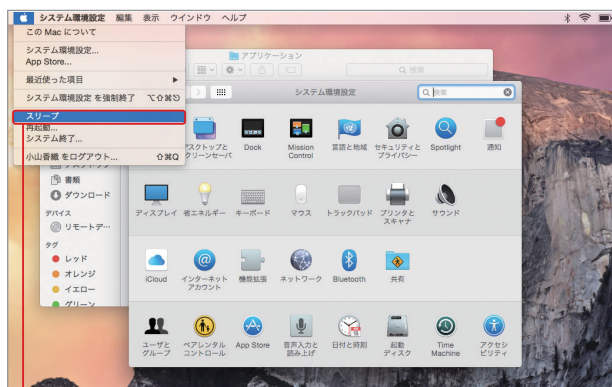
1 Appleメニューから
[スリープ]を選択する

しばらくの間使わないときは、電源を切る代わりにスリープの状態にしても構いません。スリープするには、Appleメニューから[スリープ]を選択します①。スリープを解除するには、キーボードのいずれかのキーを押すか、マウスやトラックパッドをクリックします。すると、スリープする前の状態に戻ります②。

Point

スリープ

「スリープ」とは、電源は切れていないのですが、画面が暗くなり、電力もほとんど消費しない状態です。また、電源を切った状態から再び起動するよりも短い時間で使用を再開することができます。



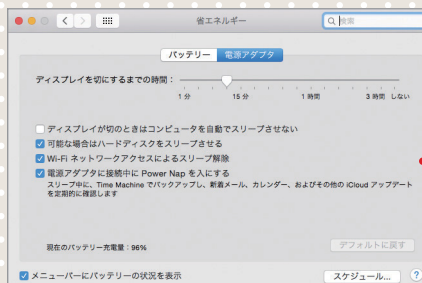
① 選択すれば、スリープします

② キーを押すか、マウスをクリックすると、スリープ前の状態に戻ります

Point

いつの間にか
スリープしている

初期状態では、Macをしばらく操作しないでいると、自動的にスリープしたり、画面を保護するためのスクリーンセーバが動作したりします。自動的にスリープに入るのも、スクリーンセーバが動作するのも、いずれもOS Xに標準で搭載されている機能です。スリープやスクリーンセーバに移行する時間などは自由に設定できます。設定方法は、Chapter 9を参照してください。



スリープへの移行時間などは、詳細に設定できます(P.288参照)

Chapter 1

Macヘルプ



操作がわからないときは

操作や用語がわからないときは「ヘルプ」を活用しましょう。キーワードで検索する方法と、関連するリンクをクリックして見ていく方法があります。

▶ キーワードで検索する

1

ヘルプメニューを表示する

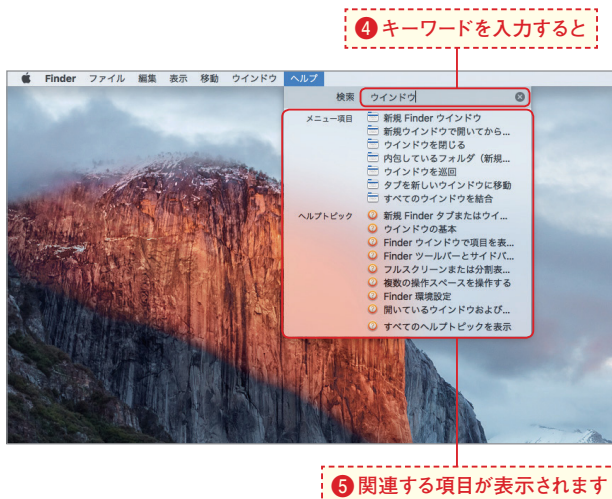
[ヘルプ] メニューをクリックすると①、プルダウンメニューが表示されます②。[検索] フィールドに挿入ポイント(短い縦棒)が点滅していることを確認します。点滅していなければ、クリックして点滅している状態にします③。挿入ポイントが点滅しているのは、ここに文字が入力できる状態であることを意味しています。



2

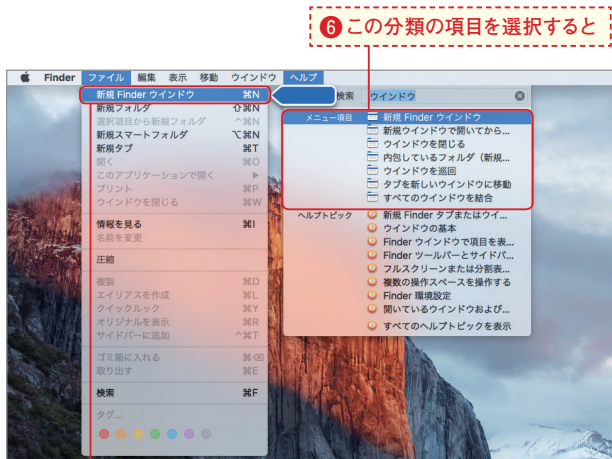
知りたいことを入力して調べる

知りたいことに関するキーワードを入力します④。するとそれに関連する項目がメニューに表示されます⑤。



3 使用するメニューがわかる

キーボードの[⇩]キーや[⇧]キーを押して「メニュー項目」の分類の中のいずれかの項目を選択すると⑥、その機能はどのメニューから操作するかがわかります⑦。この状態で[return]キーを押すと、そのメニューが実行されます⑧。

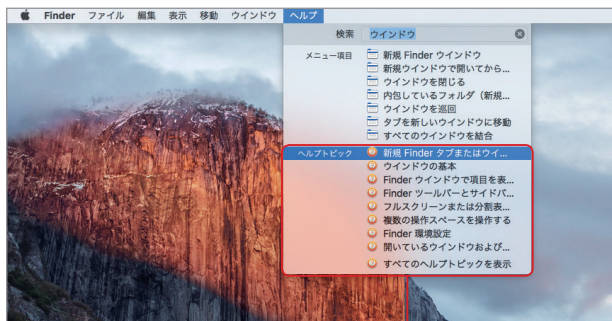


⑦ 該当するメニューが
どれか、わかります

⑧ [return]キーを押すと、そのメ
ニューを選択したことになります

4 ヘルプトピックを選択する

メニューを実行するのではなくヘルプを読みたい場合は、キーボードの[⇩]キーや[⇧]キーを押して「ヘルプトピック」の分類の中のいずれかの項目を選択し[return]キーを押します⑨。または項目をクリックして選択します。



⑨ この分類の項目を選択
して[return]キーを押します

5 ヘルプのウィンドウが開いた!

ヘルプのウィンドウが開いて、その項目に関する説明が表示されました⑩。



⑩ ヘルプのウィンドウが
開いて、説明が表示されます

▶ヘルプを開いて利用する

1 ヘルプのウィンドウを開く

P.34手順1のメニューで「Macヘルプ」を選択すると（以前検索したキーワードが残っていたら、**[delete]**キーで消します）、ヘルプのウィンドウが開きます**①**。読みたい項目のリンクをクリックします**②**。

Point リンク


リンクとは、クリックすると別のものが表示されるようになっている箇所です。

① 「ヘルプ」メニューの「Macヘルプ」を選択すると開きます



② 読みたい項目のリンクをクリックします

2 リンク先のページが表示された!

リンク先のページが表示されました**③**。このページにリンクがあれば、さらにクリックして進んでいくことができます**④**。前の画面に戻りたいときは「戻る」ボタンをクリックします**⑤**。

Point 別のアプリケーションやウィンドウが開くこともある

「**[項目名]**を開く」というリンクもあります。これをクリックすると、該当するアプリケーションやウィンドウが開きます。


③ リンク先のページが表示されました

④ さらにリンクがあれば、クリックして進むことができます



⑤ クリックすると前の画面に戻れます

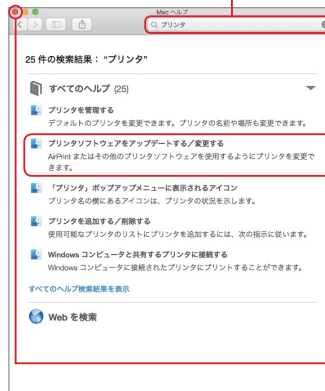
3 検索もできる

検索ボックスにキーワードを入力し**[return]**キーを押して検索することもできます**⑥**。検索結果をクリックするとそのページへジャンプします**⑦**。ヘルプを見終わったら、「閉じる」ボタンをクリックしてヘルプのウィンドウを閉じます**⑧**。

Point 検索はインターネットに接続した状態で

インターネットに接続していると、Apple社のサイトに掲載されている技術情報も検索されます。そのため、より広範囲の、また最新の情報を得ることができます。

⑥ キーワードを入力して**[return]**キーを押すと、検索されます



⑦ クリックすると、そのページへジャンプします

⑧ クリックすると、ヘルプのウィンドウが閉じます



Chapter 2

Finder ウィンドウの操作

- 38 **Finder ウィンドウを見てみよう** [Finder ウィンドウの概要]
- 40 **Finder ウィンドウを開く・閉じる・スクロールするには**
[Finder ウィンドウを使う]
- 42 **Finder ウィンドウの大きさや場所を変更するには**
[Finder ウィンドウの大きさや場所の変更]
- 44 **Finder ウィンドウの表示形式を変更するには**
[リスト表示・カラム表示・Cover Flow 表示]
- 46 **アイコンの表示方法を変更するには** [表示オプション／アイコン表示]
- 48 **リスト、カラム、Cover Flow の表示方法を変更するには**
[表示オプション／リスト・カラム・Cover Flow 表示]
- 50 **リスト表示・カラム表示の列の幅などを変更するには**
[リスト表示・カラム表示の調整]
- 52 **ファイルの内容を素早く見るには** [クイックルック]
- 54 **サイドバーを使うには** [サイドバー]
- 56 **1つのウィンドウで複数の場所を見るには** [Finder タブ]
- 58 **Finder ウィンドウをフルスクリーンで使うには**
[フルスクリーンの Finder ウィンドウ]
- 60 **効率よく Finder の機能を使うには** [アクションメニュー]
- 62 **情報をネットワークで共有するには** [共有ボタン]
- 64 **ツールバーに項目を登録・削除するには** [ツールバーのカスタマイズ]
- 66 **キーボードショートカット**

Chapter 2

Finderウィンドウの概要



Finderウィンドウを見てみよう

アプリケーション、書類、フォルダなど、操作の対象となるものは「Finderウィンドウ」の中に表示されます。Finderウィンドウの概要を見てみましょう。

▶ Finderウィンドウの各部の名称

Finderウィンドウは、OS Xにおけるすべての操作の基本となるウィンドウです。操作に入る前に、各部分の名称を覚えておきましょう。Finderウィンドウは単に「ウィンドウ」と呼ぶことも多くあります。





試し読みはお楽しみ
いただけましたか？

ここからはManatee
おすすめの商品を
ご紹介します。

Manatee Tech Book Zone 

おすすめ 電子書籍

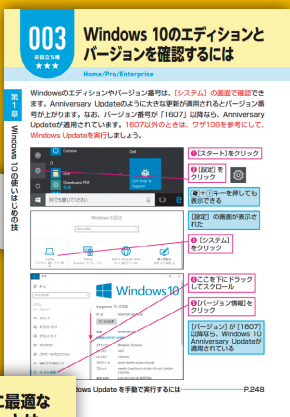
1

2

「Windows・Mac・スマートフォン」

Windows 10のトラブル解決&活用ワザが満載!

本書は、目的別に213個のワザでWindows 10の便利な機能と新機能を解説。同OS最大の特徴である[スタート]メニュー、[設定]画面、Microsoftアカウントの使い方がよく分かります。通読すればWindows 10の機能が身に付くこと間違いありません。「Microsoft Edge」「指紋認証」「Cortana」「Windows Inkワークスペース」といった新機能もしっかりフォロー。使っていて遭遇しがちなトラブルも対応方法を紹介します。



各テクニックはお役立ち度でランク付け。目的や知りたいことからワザを探せる

すぐに効くテクニックが満載! MacBookを便利に使いこなせる

「MacBook」「MacBook Air」「MacBook Pro」の使い方がキホンからわかる解説書です。macOS Sierra(シエラ)をサポートしています。最新のMacBook Proに対応しており、気になるTouch Barの使い方をしっかり掲載しました。さらに iCloud の仕組み、iPhone とのデータやり取り、写真や動画の管理、ビジネスでの活用法など、MacBook をより便利に使いこなせる内容になっています。MacBook を使いこなすのに最適な1冊です。



MacBookの特徴や、基本的な使い方から解説。はじめてMacに触れる方でも理解できる



初めてWindows 10を使う方、Windows 10を使い始めた方に おすすめ!



WindowsからMacに 移行したばかりのユーザーが 戸惑う操作もしっかりフォロー

できるポケット
Windows 10 困った!
& 便利技 213 改訂 2 版

インプレス
広野忠敏・できるシリーズ編集部 (著者)
272 ページ
価格: 853 円 (PDF)



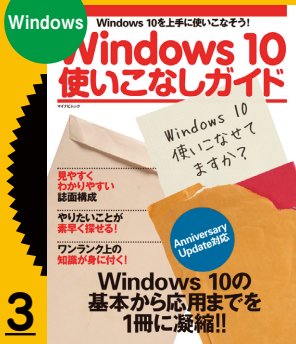
MacBook マスターブック
macOS Sierra 対応版

マイナビ出版
松山茂・矢橋司 (著者)
320 ページ
価格: 1,922 円 (PDF)



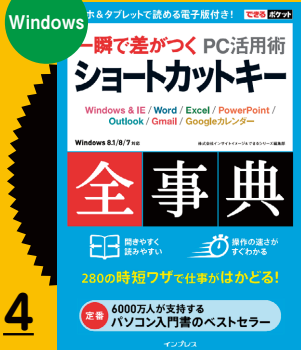
Mac

Windows 10 の基本 & 応用!
使いこなすための一冊



3

ふだんの仕事で役に立つ
ショートカットキー 280 個



4

正確さと速さを両立した
タイピングを身に付ける



5

&

&

Windows 10 使いこなしガイド
Anniversary Update 対応

本書では、Windows 10 の基本操作からもっと便利な Windows 10 の使いこなし方まで網羅。ワンランク上の知識が身に付くコラムも満載です。Windows 10 を使う際に覚えておきたい知識やテクニックを幅広く紹介しています。

マイナビ出版
朝岳健二 (著者)
128 ページ 価格: 953 円 (PDF)

できるポケット
一瞬で差がつく PC 活用術
ショートカットキー 全事典

仕事に便利な 280 個のショートカットキーを操作方法とともに解説。利用頻度の「よく使う度」、作業がどれくらい速くなるかの目安「短縮度」、実践的な使い方を紹介する「組み合わせ」など、役立つヒントが満載です。

インプレス 株式会社インサイトイメージ (著者)、
できるシリーズ編集部 (編集)
208 ページ 価格: 972 円 (PDF)

キー入力が見るみる速くなる
タイピング上達の法則

タッチタイピングの習得は、決して難しくありません。本書はよく使うキーから覚えていくため、無理なく正確なキー入力が身に付きます。オリジナルの文例で繰り返し練習すれば、メキメキと上達を実感できるでしょう。

マイナビ出版
朝岳健二 (著者)
96 ページ 価格: 950 円 (PDF)

PowerShell を使いこなして
Windows システムを管理



6

macOS Sierra を完全解説
416 ページの大ボリューム



7

大画面 & 高性能カメラの
iPhone 7 Plus を徹底解説



8

&

&

Windows PowerShell
逆引きハンドブック

Microsoft が Windows 用に開発したコマンドライン方式のシェルと、スクリプト実行環境である Windows PowerShell の使い方を逆引き方式で解説。ほぼすべてのコマンドを網羅し、最新のバージョン 5.0 に対応しています。

シーアンドアール研究所
蒲生健男 (著者)
736 ページ 価格: 4,082 円 (PDF)

macOS Sierra
マスターブック

macOS Sierra の新機能、アップグレード機能をはじめ、ほぼすべての機能を網羅した大ボリュームの解説書です。新機能を含むほとんどの機能を、画面写真とステップバイステップの解説でわかりやすく説明しました。

マイナビ出版
小山香織 (著者)
416 ページ 価格: 2,138 円 (PDF)

できるポケット
ドコモの iPhone 7 Plus
基本 & 活用ワザ 100

通話やインターネットといった基本はもちろん、ドコモメールの設定や電話帳の移行など、ドコモの iPhone 7 Plus の使い方を丁寧に説明。さらに、おすすめのアプリやまめ知識など、iPhone を楽しむヒントが満載です。

インプレス 法林岳之・橋本保・清水理史・白根雅彦・
できるシリーズ編集部 (著者)
288 ページ 価格: 950 円 (書籍)